

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA110	科目名	フレッシュマンゼミ	担当者名	小笠原 仁美 他専任
授業の概要	「大学生活に慣れること」および「2年間の学生生活の見通しをたてる」ことに主眼をおく。勉学の方法、生活状況等のすべての面を含んだ充実した学生生活を送るためのガイダンス授業であり、共通基礎科目として広く教養を身につけていく準備のための授業である。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の様々なシステムを知り、活用するスキルを磨くことができる。 ・学生振り返り記録システム(学修ポートフォリオ)の活用法を身につける。 ・自分を知り他者と関わるスキルを身につけ、カウンセリングの滋養が図られる。 ・基本的なスタディ・スキルを身につけることができる。 ・広く社会に興味・関心を持ち、社会の一員としての責任と義務を自覚し行動に移すことができる。危機管理について考えることができる。 				
DPの観点	③意欲・継続力 ⑤コミュニケーション能力 ⑧社会性				
授業時間外学修(予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> ・授業前に学生便覧を読む時間を確保し、履修をはじめとする大学生活全般について理解する。 ・発表の授業の際は、レジュメや発表原稿作成のための準備時間を設ける(20分程度)。 ・毎回の授業準備としてインターネットを利用して15分程度の情報収集をする。 				
フィードバックの方法	毎回の授業振り返りシートに、チューターよりコメントを付してフィードバックを行う。				
単位認定の要件	様々な講義・演習を毎回積み重ねることで単位が認定される。レポート発表前は十分な準備を行うこと。				
評価の方法・割合(%)	期末レポート40%、授業内提出物30%、授業内活動30%				
履修上の注意事項	授業への積極的な参加が求められる。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1	4/10		【履修・図書館ガイダンス、学友会紹介】学生便覧の活用及び単位互換等の科目履修について説明する。	③⑤⑧	授業振り返りシート
2	4/17		【エンカウンター(学生相談室)】新入生同士、教員との交流を図る。	③⑤⑧	授業振り返りシート
3	4/24		【単位互換等について】他大学との単位互換等について講話から学ぶ。	③⑤⑧	授業振り返りシート
4	5/8		(保育専攻①②)図書館ガイダンス、学修ポートフォリオ入力(コミュニティ福祉専攻)チューター面談	③⑤⑧	授業振り返りシート
5	5/15		(保育専攻①②)チューター面談(コミュニティ福祉専攻)図書館ガイダンス、学修ポートフォリオ入力	③⑤⑧	授業振り返りシート
6	5/22		【かしい消費者になるために】消費者トラブルについて学び、対処法を知る。	③⑤⑧	授業振り返りシート
7	6/5		【生活安全セミナー】安全に配慮し、危機管理についての認識を持つ。	③⑤⑧	授業振り返りシート
8	6/12		【学生便覧の活用】学生便覧を見ながら本学での活動を振り返る。	③⑤⑧	授業振り返りシート
9	6/19		【ストレスとの付き合い方(学生相談室)】ストレスを軽減するための方策を講話の中から学ぶ。	③⑤⑧	授業振り返りシート
10	6/26		【レポート・スキル①】レポートの書き方について(全体指導)情報収集や情報の整理、レポート構成について学ぶ。	③⑤⑧	授業振り返りシート
11	7/3		【レポート・スキル②】各自レポートの構成を考え、レポート作成にとりかかる。	③⑤⑧	授業振り返りシート
12	7/10		【レポート・スキル③】書き終えたレポートの添削を受け、仕上げをする。発表準備をする。	③⑤⑧	授業振り返りシート
13	7/17		【レポート・スキル④】ゼミ内での発表を行う。	③⑤⑧	授業振り返りシート及び発表
14	7/24		【リレーショントレーニング】自己開示と他者受容の経験をする。	③⑤⑧	授業振り返りシート
15	7/31		【チューター面談・学生振り返りシステムの入力】チューター面談及び前期の振り返りを行う。	③⑤⑧	授業振り返りシート
期末試験			毎回の授業の課題及び期末レポートの総合評価とする。		

使用テキスト	随時プリント配布
参考文献 参考URL	『図解 プロが教える誤解されない話し方、炎上しない答え方』山口明雄著 ディスカヴァー・トゥエンティワン
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働能力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--